

# komae の仲間

## 催し

### 便秘・腰痛・肩こり解消体験会

6日 日・13日 日 10:00~11:30中央公民館和室。どなたでもできる簡単な動きです。骨盤矯正もするのでダイエット効果有り。特タオル¥1,000円。自力整体サークル ☎3749-6671米岡

### 合気道体さばき

6日 日・13日 日 16:15~17:30市民総合体育館第2格技室。11月19日 日 日野市南平体育館で開催される第1回多摩地域交流合気道競技大会の体さばき初心者の方に参加希望の方の講習会です。小学生 10名先着10人(要予約) ¥無 狛江スポーツ合気道倶楽部 ☎3430-1064風間

### 難病患者と家族の会

7日 日 10:00~12:00中央公民館第3会議室。ゆる体操で体をほぐしながら日ごろの悩み苦しみを語り合う。狛江難病患者と家族の会 ☎3480-0938伊藤

### ホストファミリー募集説明会

19日 日 11:00中央公民館。米カリフォルニア姉妹クラブ会員のために、2泊3日のホームステイ受け入れの協力をお願いします。滞在期間10月12日 日~14日 日。私たちと一緒に異文化交流を楽しんでみませんか。国際ソープチミスト東京-狛江 ☎3489-6416関(夜間)

### ベビーマッサージ

24日 日 10:00~11:30西河原公民館和室。ベビーマッサージ、育児、母乳相談会を行います。特防

水シート、バスタオル、浴用タオル、母子手帳 ¥3~6カ月乳児と母親 ¥1,500円。母と子と助産師の会 ☎3480-3838中嶋・0424-88-9575内村

### 狛江付近案内

26日 日 8:30(雨天翌日)狛江駅集合。佃島・明石町方面から築地まで。隅田川沿いの史跡散歩です。参加方法は当日集合場所へ ¥300円(会員外) 狛江文化会 ☎3480-8763田代

### 「カラオケ21」第8回発表会

27日 日 13:00西河原公民館3階ホール。日ごろの練習の成果を心をこめて発表します。皆様の来場をお待ちします。¥無 狛江カラオケ21 ☎3488-2608小川 ☎http://homepage3.nifty.com/karaoke21ot/

### ショーケース展示

8月、9月市役所2階ショーケース。8月は梵字(篆書体)書グループ、9月は紙工芸グループによる展示。狛江市文化協議会 ☎042-488-9811晝間

### コーチング講座

9月12日 日 調布市文化会館たづくり1001学習室、26日 日・10月3日 日・17日 日 生活クラブ生協調布センター 9:50~11:50(全4回)。子育て中の方を対象に子育てがラクになるコミュニケーションの方法を学びます。託児あり。講師:山崎洋実(生涯学習開発団体認定コーチ) 定員50人 ¥2,000円(4回分) 調布・狛江はっぴいライフの会 ☎042-487-0330荒木(19時以降)

### 狛江市陸上競技記録会参加者募集

9月18日 日 10:00~

17:00町田市立陸上競技場。全天候型・写真判定。一般男女の部(高校生含む)・中学生男女の部・小学生男女の部。走る、跳ぶ、投げる。記録会ですので全員の公認記録を測定します。7日 日~17日 日 狛江市陸上競技協会 ☎090-2407-1526松井

## 募集

### 多摩川乗馬会実行委員募集

26日 日 15:00~17:00NPO法人福祉ネット「ナナの家」。9月23日 日に行われる多摩川乗馬会スペシャル「こま祭」の実行委員を募集します。「障がい者と一緒に乗馬！」を合い言葉に8年。今回で35回になります。会の趣旨に賛同し協力下さる方、お電話ください。特定非営利活動法人バリアフリーセ

### 特定非営利活動法人えるぶ

ハンデの有無にかかわらず地域の人と共に学び合い育ち合うことを目指して活動しているNPO法人「えるぶ」(東野川)は、平成元年に自閉症を含む知的障がいの幼児を対象に個別指導教室としてスタートした。小学校に入った障がい児がハンデのない子と遊ぶ機会が減ったため、同年齢の子と遊べる場を作ろうと「アドベンチャークラブ」を開設。その後も子どもの成長に合わせてステップアップを続け、現在は幼児から20代の青年を対象に学習指導、学童保育、フリースクール、英会話、音楽、パソコン、アートのほか青年たちを対象にした各種サークル活動などさまざまな活動を行っている。夏のイベントとして、6日 日 中高生から20代を対象に日帰りバスハイク「ブルーベリー狩り」を計画、同世代の参加者を募集中。参加費は飲み取り料など実費約1500円。集合は狛江駅8:30、解散は同駅18:30ごろの予定。また、英会話サークルが11日 日 17:30~19:30に中高生対象にゲームを取り入れた「カクテルジュースパーティー」を、ホビークラブが30日 日 17:00~19:30に「手作りカフェ deかき氷バトル!」を企画、参加する中高生を募集している。 調布NPO法人えるぶ ☎FAX3480-2808 ☎http://www3.point.ne.jp/~e-ru-bu/



中・高生の英会話サークル

## スポーツ



### アニメ制作 義山正夫さん

いまでは日本を代表するアートとして評価されるまでになったアニメーション映画。その発展を制作と普及の両面から支えてきたのが、(株)スタジオロビン社長で東京彩画研究所所長の義山正夫さん(65)。

鹿児島県徳之島出身の義山さんは、画家を志して昭和36年に上京、武蔵野美術大学で油絵を学びながら、雑誌などのイラストやさし絵を描いていた。39年に狛江へ転居。カラーテレビが普及し始め、漫画映画と呼ばれたアニメの人気が高まった時期で、「これからはテレビの時代」と制作会社からアニメの背景を描く仕事を引き受けたのが、アニメに携わるきっかけとなった。

現在はコンピューターの利用などで省力化が進んだが、当時は、

## アニメの発展を制作と普及の両面で支える

24分程度のテレビ用アニメで5,000~7,000枚にもものぼるセルと呼ばれる絵を手で描く必要があり、多くの人手と時間を要した。しかし、社員を多く雇うのは難しく、その解決のため、義山さんは家にいる若いお母さんの活用を思いついた。輪郭にそって指定された色を塗る作業を家で行えるシステムをつくり、

「ホームスタッフ」と名づけて募集した。この方式は見事に成功、他社の何倍もの仕事を短時間でこなし、驚かれた。義山さんは「アニメ界発展のため」と、他の会社にもノウハウを教え

たため、業界全体に普及、数多くのアニメが生まれ出される原動力になった。仕事が増えたため、スタジオロビンを設立、最盛時には社員80人、ホームスタッフ50人を数えた。業務に加えて会社経営の仕事もこなさねばならず、「大学はとうとう中退することになっちゃった」と苦笑いする。

そのうち、母親の仕事を見ていた子どもから自分もやってみようという希望が出てきたため、次の時代のアニメファンを育てようと、東京彩画研究所を開設、セル画の通信教育を始めた。

## まぢの匠

### 若いお母さんを制作スタッフとして活用／セル画の通信教育でアニメファン育てる

(株)スタジオロビン・東京彩画研究所 和泉本町1-2-15 ☎3480-4441

### 子どもボランティアスクール 小学生が車いすバスケットに挑戦

子どもボランティアスクールの7月8日、和泉小



車いすバスケットを楽しむ小学生たち

学校で催され、小学生が車いすバスケットボールに挑戦した。

障がい者との交流を通して、障がいに関わりなく対等な関係として共に生きる「共生」について考えるきっかけにしよう。と、狛江市社会福

祉協議会が催したもので、同小体育館で、小学生8人が車いすバスケットチーム「東京グレース」の選手4人から、車いすの操作法のほかバスやシュートなどを学んだ後、早速東京グレースの選手とボランティアセンターのスタッフを加え2チームに分かれて、試合を行った。

使用した車いすの車輪は「H」の字型に傾いた競技用で、プレーキがないこともあって、小学生たち

新聞に広告を載せたところ、全国から応募が殺到、50年代には会員3万人を数えるほどの人気をよんだ。義山さんは、全国をまわって講習会を開き、指導にあたった。

スタジオロビンが制作に携わったアニメ作品は数多いが、代表的なものが1970年代半ばから90年代にかけてフジテレビ系列で放映された「アルプスの少女ハイジ」「フランダースの犬」「あらいぐまラスカル」などの名作シリーズ。それまで低かったテレビアニメの評価を高めることになった。

「若いとき、必死にがんばってきたから、いまがあるんです」と当時を振り返る義山さん。現在は、セル画の彩色は海外が多く、スタジオロビンでは絵のチェックや修正などの仕上げが中心だが、「いまはアニメの絵もデジタル処理ですが、やはり手描きは違う。これからも大事にしていきたいですね」という。義山さんは現在、多摩川などに散歩に出かけて野草などをスケッチ、それを元にセル画を描いている。

地域とのつながりも深く、忙しい仕事のかたわら、狛江市消防少年団の団長を30年前の結成当初から務めるなどの地域活動を続けている。